

(2022年12月1日改訂)

(* 印欄記入不要)

* 商品類型 第 類	受付番号 *	認定番号 *
承認日 *	累計番号 *	認定日 *

PETボトルリサイクル推奨マーク商品認定申請書

↓ 申請日付記入
 ○○年 ○○月 ○○日

PETボトル協議会 事務局長 殿

申請者 (企業名)	フリガナ カブシキカイシャ 和文 ○ ○ ○ ○ 株式会社 印
	英文 △ △ △ Co. LTD.
代表者	フリガナ 知 氏名 □ □ 太郎 (代表印は省略可)
	役職名 代表取締役
本社所在地	〒 ○○○-○○○ ○○県○○市○○町○丁目○番○号 電話番号 ○○○-○○○-○○○
業 態 等	1. 製造業
	2. 販売業
	3. 輸入取扱業
資本金	○○○百万円
従業員人数	○, ○○○ 人
申請担当者 連絡先	フリガナ 所在地 〒 ○○○-○○○ ○○県○○市○○町○丁目○番○号
	会社・部課名 ○○○○株式会社(○○工場)○○部○○課 フリガナ
	役職名 ○ ○ 氏名 ○ ○ ○ ○ 担当印 (上司印)
	TEL ○○○-○○○-○○○(内線)○○○ FAX ○○○-○○○-○○○ e-mail: ○○○○○○@○○○. ○○. ○○

誓約: PETボトルリサイクル推奨マーク商品の認定について、下記の条件を全て了承の上、記載の通り申請致します。

- 条件:
- PETボトルリサイクル推奨マーク使用期間は2年。
 - 継続は2年単位で可能。
 - PETボトルリサイクル推奨マークの登録料は1万円/件。
 - 申請・使用に際し、虚偽の内容や不正使用があった場合は、PETボトル協議会は認定取消等必要な是正措置をとる。

備考: 記入に際しては、「記入例」を参照してください。

・申請書類の捺印について

「申請者」の欄の印は、担当部門の印(事業部印、営業部印など)でも可とします。
 「代表者」印を省略する場合は、「申請担当者連絡先」の欄に設けた担当者印に加え、上司印の捺印もお願いします。

(* 印欄記入不要)

カタログ分類名	*
1. 商品カテゴリー	○ ○ ○ ○ ○ 一般的な商品名を記載する
2-1. ブランド名	「○ ○ ○ ○ ○」 固有のブランド名があれば記載する
2-2. 固有商品名	○ ○ ○ ○ ○ (複数ある場合は別紙に記載する)
3. 型式	○○-○、○○-△
4. 小売価格 (注-1)	○○○円/個
5. 年間生産(販売) 予定数量	○○, ○○○個/年
6. 主たる製造場所	会社名・工場名 ○○○○株式会社 ○○工場 〒 ○○○-○○○ フリガナ 住所 ○○県○○市○○町○丁目○番○号 TEL ○○○-○○○-○○○
7. 申請区分 右欄○印および年月記入	新規申請(発売年月記入 年 月)/ 更新申請(発売年月記入 2017年 ○○月)
8. 再生PET使用部位(注-2)	使用部位(○○○○)
9. サイズ・重量	高さ(○○ mm)×幅(○○ mm)×奥行(○○ mm) 重量(○○○ g) 同一商品で内容量・サイズなど複数ある場合は別紙添付下さい
10. 関係する法令や規格の 名称・番号	グリーン購入法: 対象品 非対象品
11. PETボトルリサイクル推奨マーク商品認定基準への適合性についての説明	
購入ルート (フレックメーカー)	○○○○株式会社
(注-3) (ベレットメーカー)	△△△△株式会社
(紡糸、成形、加工メーカー等)	紡糸 □□□□株式会社
	加工 ××××株式会社
フレック使用量(T/年)	○○. ○ T/Y
(フレック量=生産量×重量×再生材使用率)	(注-4の計算式にて算出)
再生材使用率	○○. ○ % (注-5の計算式にて算出)

(注-1) ホームページに小売価格を開示しない場合は、括弧で(ホームページはオープン価格)等と記入願います。

(注-2) 製品が複合品の場合は、使用部位等構成が判る説明図を添付願います。

(注-3) フレックから申請の製品までの工程順に記入してください。

購入ルートが複雑な場合は、別紙に記入願います。商社は括弧で記入、証明書は不要です。

(注-4) 下記に従って計算式を記入し、年間フレック使用量を算定願います。

フレック量/単位=生産量/単位×重量/単位×再生材使用量(%)

(注-5) 再生材使用率(%)=A/(A+B)×100

A:PETボトル再生材重量、B:バージンPET重量または他素材重量

